

## ispo winter 09 ファイナルレポート



### 世界をリードするスポーツ・グッズ・トレード・ショー、ispo winter スポーツ業界にポジティブなムードを生み出す

- ・例年を上回る素晴らしい内容の展示会
- ・交通機関のストライキにも関わらず 100 ヶ国以上から 60,000 人以上が来場
- ・ウインタースポーツ関連の環境に配慮した循環型製品・安全用品が目立つ

世界最大のスポーツ用品展示会 ispo は 69 回目を迎え、2 月 1 日から 4 日までミュンヘンにて開催された。ミュンヘン市内の公共交通機関(MVG)のストライキにも関わらず、100 ヶ国以上の国々から 60,000 人を超える業界関係者が来場し、2009/10 ウインターシーズンの最新トレンドを世界に先がけ体験した。新ミュンヘン国際見本市会場 185,000 m<sup>2</sup>に、50 ヶ国から 1,950 ブランドが出展した。ispo winter の国際性は前回同様ハイレベルで、来場者の 66%は海外から訪れ、出展の 83%は海外ブランドとなった。

ispo winter 08.....来場者 64,000 人(113 カ国/海外率:70%)、出展 2,026 ブランド(47 カ国/海外率:84%)

展示会に参加した出展ブランド、来場者はともに非常に満足した。良いムードは、ウインター・スポーツ・シーズンの市場が、今期非常に活気をおびて好況であったことの反映であった。展示されていた商材も、例年になく多彩でハイクオリティな物ばかりだった。

安全用具は特に需要が高まり、ヘルメットやプロテクターはトップセラーとなった。多くのメーカーが新製品の開発に相当投資し、また安全面に付け加え、ユーザが求めるライフスタイルの特性にも合った提案をしていた。



さらに今回も、皆がサステナブル(環境に配慮した循環型)についての話題を口にしていた。ispo winter では今年、初めてライフスタイルの角度からだけでなく哲学的な要素も含むサステナブル賞を設けた。エコレスポンシビリティ・アワードは初年度の試みだったが、大変高い評価を得た。また機能面を妥協せずリサイクル素材や自然の素材を採用する企業も増えてきた。

アウトドアの分野の人気も続いており、ispo winter 09 で披露された各社のアウトドア・アパレルは、室内外のスポーツ全般のウェアに幅広く影響を与えていた。

ミュンヘン見本市会社 代表取締役会長 兼 CEO マンフレット・ヴィッツルホッフアーは以下のよう  
にコメントしている。「経済が相当弱っていると予測されるにも関わらず ispo winter 09 もスポーツ  
業界も、このように前向きな結果が出せたことを嬉しく思う。展示会の雰囲気も、安定したウイ  
ンター・シーズンのおかげですばらしく積極的だった。多くのメーカーは新製品の開発に投資し、また、  
ますます彼らのターゲット・グループのライフスタイルに合う商材を考慮して提案していた。来場者  
は新しいトレンド、製品、コレクションに多くの関心を示していた。」

#### コメント

Didi Serena氏(LK International / Lasse Kjusマネージング・ディレクター)  
私たちのブースには昨年をすいぶん上回る来場者が訪れた。

Christophe Weissenberger氏(Spyde Europe AG / セールス&マーケティング・ディレクター)  
国際色がとても豊かで、来場者の質が大変向上していると感じた。

Jenny Ahnell氏(Etnies / ThirtyTwo, Sole Technology / ヨーロピアン・マーケティング・マネージャー)  
私たちのブースには途絶えることなくお客が訪れ、また新規顧客の獲得もできた。Etnies(ブ  
ランド)を今回のispo winterに出展したことは非常に良い判断であり、営業部のオーダー報告  
にそれが如実に表れていた。

Angela Vögele氏(Deuter GmbH & Co. KG / PRマネージャー)  
たくさんのコンタクトが取れ、また2008年よりも多くのお客との商談ができた。

Rolf Eberhard氏(Lowa Sportschuhe GmbH / マーケティング・ディレクター)  
展示会のムードはとても良く、積極的で、市場で耳にする危機は全く影響しなかった。

Anian Thrainer氏(GF Amplid GmbH & Co. KG)  
最近の経済危機の中、全体的に前向きな雰囲気で大変驚いた。ムードも大変素晴らしかった。  
また、開催期間中を通して内容の濃いミーティングを持つことができた。

1-4 feb 2009



Allied Partners (UK Independent Retail Buying Group)

Adrian Pointer氏 (Simply Sports Limited / マネージング・ディレクター)

ispoはスポーツ用品の受発注以上の場であり、様々な可能性を作り出している。そして、私たちとパートナーシップ関係にあるこのショーは国際的なショーの中でもずば抜けており、小売のコミュニケーション・プログラムも素晴らしく進化していた。今年、LEXやEuretcoといった新たなヨーロッパ・リテラーとアイデア交換や、新しい市場情報についてのミーティングができた。ispoは強力な小売ネットワークを先導している場となっている。

ISRA (Ireland's independent sports retail buying association)

Tom Foley氏 (ISRA / ISRAコーディネーター)

各国のブランドは世界のスポーツ市場において地位を確立した唯一のトレード・ショー、ispoを利用すべきだと思う。私もリテラーにとっては完成された幅広いジャンルの商品の展示を見ることができるチャンスであり、ispoは国内ブランドのみならず買付けの幅も広がり、リテラー側にとって大変喜ばしい機会だと思う。そして全ての商品が私たちの想像を膨らませてくれることもispoのショーの演出方法の特徴だ。

Ed Seymour氏 (Westbeach / セールス・ディレクター)

ispoの展示会で board sportsコミュニティに出展するという事は、ただ出展社として展示をするだけのことではない。商品と人を全員が持ちより正しい形で出会わせる場であるという意味で、単なる一方通行の展示会とは違うのだ。この展示会で気づいたことは、ずば抜けているブランドは継続しているということだ。30周年の私たちのブランドが素晴らしいタイミングで驚きの賞を受賞したことから、このショーの先見性が証明されている。

次回のispo winter 10は、2010年2月7日(日)～10日(水)、新ミュンヘン国際見本市会場にて開催される。